

平成 27 年度
NO. 8
10 月 30 日 発行
1 1 月号

仲町だより

なかよく
まなぼう
ちからいっぱい
練馬区立仲町小学校

大きな実りを

校長 矢島 直行

2 学期が始まり 3 週間がたちました。始業式では、平成 27 年度後半のスタートにあたり、「1 年間の半分」という時間に対する気持ちのもち方について話をしました。

3 月に向け、「まだ半分ある」と「もう半分しかない」と思うのでは感じが違います。「まだ半分ある」と思うと、余裕をもって取り組むことができます。通知表をもとに振り返り、1 学期にできなかったことを改めて 2 学期に取り組むことができます。しかし気を付けないといけないことは、「まだ半分ある」といつまでも時間があると思って計画をたてないでいると、時間はあっという間に過ぎてしまいます。「もう半分しかない」とあせることはありませんが、計画的に取り組んでいくことが大切です。

さて、秋も深まり、読書やスポーツに最適な季節となりました。実りの秋でもあります。春から夏、秋にかけて、暑い日や雨、風の強い日もありましたが、植物は大きな実をつけ恵みをもたらします。自然の力の大きさを感ずるとともに自然の力に感謝です。

大きな実をもたらせるためには自然の力が大切ですが、携わる方々の力も必要となります。暑く雨が少ないときは水をこまめにあげたり、風が強いときは傷まないように守ったり、こまかい地道な作業、努力の積み重ねが大きな実りとつながるのです。

先日、2 名の日本人がノーベル賞を受賞しました。受賞された方々は長い年月研究を積み重ねてきました。そして、多くの人を救う薬の開発や宇宙の成り立ちと物質の起源に迫る研究など、人類に大きく貢献することができました。いろいろな方の協力もあったことと思います。その結果、ノーベル賞受賞という素晴らしい大きな実りをもたらしました。

このように大きく実るためには、自らの努力、頑張りと支えてくださる方の力が必要です。このことは私たちの学校にも同じことが言えます。先日、5 年生の岩井移動教室がありました。いろいろな体験を通して子供たちは友達と協力し合い、集団生活での約束ごとを守り、楽しい思い出をたくさんつくり心身ともに成長しました。また、連合音楽会では、練馬文化センターの大舞台上で心をひとつにした演奏をすることができ、大きな自信をもつことができました。子供たちが自分の目標に向かって一生懸命に頑張ったことはもちろんですが、保護者の方をはじめ、地域の皆様や携わった方々と教師の支えが大きな実りとなりました。これからも子供たち一人一人が、意欲をもって取り組んでいけるように努めてまいります。将来、仲町小学校で学んだ子供たちが大きく実り大活躍することを願っています。

11 月 12 日（木）、13 日（金）、14 日（土）には、展覧会があります。図画工作科の学習成果の大きな実りを発揮します。「想像して 創りだす ぼくのわたしの力（エネルギー）」をテーマに、子供たちの力作が展示された体育館が美術館に変身します。是非ご参観いただき励ましの言葉をかけていただけましたら、子供たちも大きな自信となり次に生かしていくことができます。

2 学期も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。